



「水沢音頭2023」の踊りを教わりました。

10月12日(木)午前中に、水沢地区「茶葉～ズ(ちゃば～ず)」の皆様をお招きし、「水沢音頭2023」の踊りを教えていただきました。1～3限を使い、低学年・中学年・高学年の順に、体育館で手取り足取り丁寧に教えていただきました。低学年・中学年と2回の指導を終えられた時には、メンバーの皆様、本当にへとへとになってみえました。本当にありがとうございました。

「水沢音頭2023」の歌詞に出てくる水沢地区の四季や自然について「茶葉～ズ」の皆様からクイズ形式で子どもたちに紹介していただきました。子どもたちからは「夏は(足見田神社の)水まつり」「秋はもみじ谷」と、声があがっていました。踊り方の説明の中で、踊るときのコツについても教えていただき、踊りが上手になるには、「恥ずかしがらない、いやがらない、やってみる」の3つが大切であることを伝えていただきました。

日頃から動画を見て練習を積み重ねてきた子どもたちですが、実際に「茶葉～ズ」の皆様と一緒に踊り、楽しいひと時を過ごすことができたようで、満面の笑顔が見られました。

運動会では、保護者、地域の皆様に、子どもたちの輪の外側で輪を作っていただき「水沢音頭」を一緒に踊っていただく予定にしています。輪の中心には「茶葉～ズ」の皆様がドーンと構えて踊ってみえますので、気軽に参加していただき、踊っていただけたらと思います。どうぞよろしくお祈りします。

第54回三泗小学校陸上記録会が開催されました。

10月11日(土)、四日市市中央緑地陸上競技場で「第54回三泗小学校陸上記録会」が開催されました。本校は午前の部に参加し、6年生の代表選手が100m走に6名、ソフトボール投げに3名出場しました。水沢地区市民センター発の三重交通バスに6年生全員が乗って会場へ出かけました。

競技場に到着すると、観客席を歩き、バックスタンドのあたりに応援場所を決めました。ちょうど反対側の正面スタンドでこちらに手を振っている方々がたくさん見え、たぶん保護者の皆さんじゃないかなあと、子どもたちは大きく手を振り返っていました(保護者の皆さんではなく、間違っていたらすみません)。代表選手たちは荷物を置くとフィールドに降り、個人個人にフィールドの感触を確かめていました。その後簡単にストレッチ体操をして競技に備えました。開会式のあいさつの中で、海外のプロサッカーリーグで活躍されている浅野拓磨選手もこの三泗陸上記録会に出場していたことを知らされました。偉大な先輩が走った同じ競技場を自分たちが走ることに、代表選手のみならず、大きな喜びを感じているようでした。

三泗地区の小学生が大勢集まる中の記録会で、代表選手たちは競技場の整備されたきれいなセパレーートを走ったり、大きなスポーツ大会が行われるフィールドでソフトボールを投げたり、普段学校の運動場ではできない貴重な体験ができたことと思います。そして何よりも同じ時間を6年生全員で共有できたことが、何事にも代えられない大きな思い出になったことと思います。結果が思うようになかった子もいたと思いますが、一所懸命、力を出し切るところにスポーツの魅力・価値があります。きっとその悔しかった気持ちが次につながると思います。

6年生の皆さん、お疲れさまでした。応援に駆けつけ、声援を送っていただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。

日暮れが早くなりましたので、外出時の確認を！

日暮れが早くなり、17時を過ぎて校庭で遊んでいる場合は声かけをさせていただきます。ご家庭でも「誰と・どこで・何時に帰宅するか」等、子どもの外出時の確認をお願いします。(文責 北住 昌文)

